

新年度の予算編成

新年度の予算編成にあたっては、事業の重要性や必要性、費用対効果等を検証するとともに、限られた財源を効果的・効率的に配分するための精査や財源確保に努めました。

平成 30 年度の予算総額

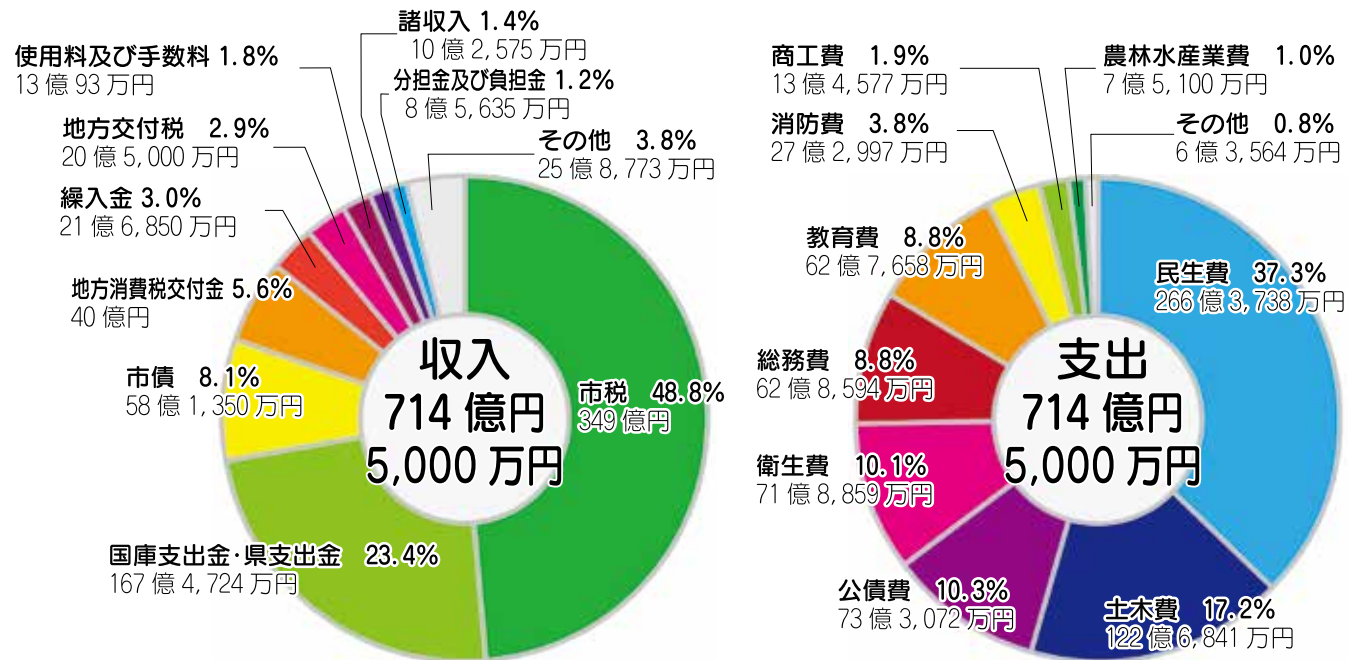
	平成 30 年度予算額	平成 29 年度予算額	伸び率
一般会計	714 億 5,000 万円	711 億円	0.5%
特別会計	402 億 8,180 万円	450 億 390 万円	△ 10.5%
・国民健康保険事業	214 億 4,600 万円	267 億 8,100 万円	△ 19.9%
・土地取得事業	4 億 6,700 万円	5 億 6,800 万円	△ 17.8%
・介護保険事業	158 億 6,600 万円	153 億 5,300 万円	3.3%
・簡易水道事業	1,480 万円	390 万円	279.5%
・後期高齢者医療事業	24 億 8,800 万円	22 億 9,800 万円	8.3%
企業会計	269 億 1,900 万円	269 億 5,900 万円	△ 0.1%
・病院事業	126 億 1,700 万円	129 億 1,400 万円	△ 2.3%
・水道事業	53 億 5,100 万円	52 億 9,900 万円	1.0%
・下水道事業	89 億 5,100 万円	87 億 4,600 万円	2.3%
全会計合計	1,386 億 5,080 万円	1,430 億 6,290 万円	△ 3.1%

※伸び率は、小数点以下第 2 位を四捨五入したものです。

用語解説

- ▶ **一般会計**…市民税や固定資産税などの市税を主な財源として、福祉や教育、道路の整備などの事業を行うための会計
- ▶ **特別会計**…国民健康保険など特定の事業を行う場合に、保険料などの特定収入で、その支出を賄う会計
- ▶ **企業会計**…病院の診察料や水道料金などの特定の収入を財源とし、独立して行う特別会計の中で、地方公営企業法の適用を受ける会計

一般会計の収入・支出



元気でいきいきと暮らせるまち

「沼津に住みたい、住み続けたい」と感じられ、生涯にわたり自分らしい生活を送ることができる住みよいまちづくりを推進します。

子育てしやすいまちづくり

- ▶ **こども医療費助成事業【8 億 5,589 万円】**
18歳以下の人への通院や入院にかかる保険適用医療費の無料化を実施し、子育て世代を支援します。
- ▶ **施設型給付・地域型保育給付事業【30 億 8,500 万円】**
民間保育所、認定こども園、小規模保育施設における保育の量の拡大と質の改善、利用者の負担軽減を図ります。
- ▶ **母子健康増進事業【1 億 7,005 万円】**
産婦健康診査の新規助成のほか、「マミーズほっとステーションぬまづ」での妊婦の不安や産後の育児環境の相談業務など、妊娠・出産・子育てに寄り添った支援を行うほか、幼児の視力障害の早期発見に向け、3歳児健診の眼科健診において新たに機器を導入します。

- ▶ **民間保育所等運営支援事業【4,878 万円】**
市内の民間保育所及び認定こども園に、施設の運営補助を行うとともに、保育士の処遇改善のための支援を行うことにより、保育士の確保に努め、待機児童の解消、保育環境の整備や充実を図ります。
- ▶ **放課後児童クラブ運営事業【2 億 3,744 万円】**
留守家庭の児童数が増加する中、保護者が安心して働ける環境を整備するため、3つの小学校区において放課後児童クラブの増設を行い、待機児童の解消に努めます。



住みよい地域づくり

- ▶ **防犯まちづくり事業【7,350 万円】**
自治会が設置・管理する防犯灯のLED化を促進するため、支援を拡充し、明るく安全・安心なまちづくりを進めます。
- ▶ **自転車等駐車場整備事業【1 億 1,400 万円】**
原駅自転車等駐車場を再整備するとともに、JR沼津駅北口の放置自転車対策としてBiVi沼津北側の自転車専用道に駐輪場所を整備します。



夢ある人を育てるまちづくり

- ▶ **「チーム学校」実現事業【1 億円】**
地域人材を活用し、特性に応じた学校独自の活動を推進していくとともに、特別支援学級の支援体制と不登校生徒の相談体制を強化するため児童生徒支援員の延べ配置時間数を増加するほか、外国人児童生徒の増加に対応するため日本語支援ボランティアを新たに配置します。
- ▶ **小・中学校施設大規模改修事業【1 億 1,830 万円】**
計画的な施設改修により、教育環境の向上、施設の延命化を図ります。

- ▶ **門池小学校校舎整備事業【2 億 78 万円】**
普通教室 10 室と給食調理場を配置した南西校舎を整備します。
- ▶ **金岡中学校屋内運動場改築事業【3 億 4,877 万円】**
老朽化した屋内運動場を改築します。



- ▶ **小・中学校施設洋式トイレ整備事業【5,313 万円】**
公立小・中学校の洋式トイレの割合を 50% 以上にします。
- ▶ **戸田地区小中一貫校整備事業【2,213 万円】**
平成 33 年 4 月の開校を目指し、小学校校舎を改修し、小中一貫校の整備に取り組みます。
- ▶ **小・中学校施設空調設備整備事業【3,055 万円】**
公立小・中学校の図書室、音楽室の空調整備を進めるほか、普通教室への設置に向けた調査・検討を行います。

生涯いきいきと暮らせるまちづくり

- ▶ **介護サービス提供体制整備促進事業【3,759 万円】**
介護需要に合わせ、看護小規模多機能型居宅介護事業所の開設を支援します。
- ▶ **児童発達支援センター充実事業【556 万円】**
言語聴覚士や臨床心理士等の専門職の対応回数を増やし、相談の充実や出張相談指導員の拡充を図ります。

- ▶ **オーラルフレイル予防事業【400 万円】**
口腔ケアの普及啓発を図るためオーラルフレイル(口腔内機能低下)の予防に関する講演や妊婦へのフッ素塗布券の交付等を実施します。



- ▶ **健康増進事業(がん等検診事業)【6 億 2,202 万円】**
各種がん検診や肝炎ウイルス検診を行うとともに、胃がん検診における内視鏡検査の対象年齢を 60 歳以上から 55 歳以上に引き下げます。
- ▶ **自立支援介護・訓練等給付費【33 億円】**
障害のある人が自立した日常・社会生活を営むことができるよう、居宅介護や自立訓練支援など様々な支援を行います。

※予算額は万円未満を四捨五入したものです。